

11月26日(日)交通安全教室

地区内でも増えている高齢者ドライバーを対象に交通安全教室が行われました。この日は約30名の方々に参加頂き、刈谷警察署の方による講義と、刈谷自動車学校の方による「踏み間違え防止機能」装着車の運転体験などを受けました。運転体験ではブレーキとアクセルを踏み間違えても急加速せずブザーで異常を知らせる装置を体験できました。この日ご参加頂いた方々には安全運転に対する認識を新たにして頂けたと思います。



12月1日(金)年末特別警戒パトロール

師走に入り慌ただしさを感じる中、防犯のための年末特別警戒パトロールが始まりました。初日の12月1日夕方、パトロール隊、女性部、地区委員などが市民館に集まり刈谷警察署の方による訓示の後、小垣江駅の自転車置き場へ移動。最近の自転車盗難の実態と対策の説明を受けました。その後、組に別れて警戒パトロールに向かいました。



12月2日(土)クリーン大作戦

春のクリーン大作戦から約半年。年末の大掃除に先駆けて、緑水会をはじめ、女性部、地区委員など関係者によるクリーン大作戦が行われました。八角川の清掃・水田や農道脇のゴミ回収チーム、市民館周り・JA 跡地の草刈りチームに別れて作業し、大量の雑草やごみを分別してクリーンセンターへ持ち込みました。川では柄の長いタモを器用に操り、空き缶やペットボトルを次々とすくい上げました。地区内にははまだまだゴミのポイ捨てが見られます。皆さんも落ちているゴミを見つけたら回収にご協力下さい。



12月6日(水)年末交通安全一斉大監視

日々、寒さを感じるようになった12月初め、県内で交通安全一斉大監視が行われ、見守り隊・パトロール隊・地区委員などが、主な交差点で子供達の通学を見守りました。寒い中、先を急いで飛び出しなどしないよう、周囲に注意して歩きたいですね。



読んでおくれん 「小垣江の歴史・文化・史跡探訪」

シリーズ 100 小垣江ゆかりの人物 その2

「碧海知名人士録」より

内藤 元久

6、「石川義直」 君は依佐美村大字小垣江の人、医を業とする。明治23年東都に上り有名なる神田区小川町山龍堂病院に就て実地の研究を積む、後ち小石川区春日町の明々堂眼科病院に就て益々研鑽する所あり、後ち郷人の願望に聞き郷に帰り自宅にて開業し現今に至る、君頗る名聞に拘はらず、当地希に見る欽すべき性情の人なり



7、「石川 典」 君は依佐美村の人にして明治11年の出生なり、20年愛知県立医学校を第5位にて卒業せり同年1月志願兵として歩兵第18聯隊へ入隊し除隊後医学士高田耕安氏に就て実地に学ぶ33年陸軍三等軍医となる34年東京帝国大学医科大学小児科生として選科生として入学し翌35年退学して郷に帰り医門を開く征露の役招集されて軍に従う功を以て勲六に叙し单光旭日章を授られる、現に依佐美第一尋常高等小学校の校医にして依佐美在郷軍人会分会長小垣江青年会会長として公私の為に努力しつゝあり



8、「柘植由太郎」 君は依佐美村大字犬ヶ坪の人にして万延元年の出生なり、資性鋭敏機を見て逸せざるは先天的の性情なり、金貸業を営み貨殖にこれ努む、衆に推されて村会議員となり村治に尽す村会議員中の有識者として村民また頗る敬重す、蓋し得易からざるの人材なり



9、「太田伊三郎」 君は依佐美村大字小垣江新田の人にして明治9年の出生なり、家世は農桑を業とし家産日に殖ゆるの一方なり君家業に親しむ傍ら村会議員及び区長として流るる如く諸事を決裁し終る、曾て一たびも遺漏なし噫君の頭脳の明晰は蓋し珍とすべきもの

10、「清水平次郎」 君は依佐美村大字犬ヶ坪の人にして文久元年の出生なり、明治15年小垣江役場書記となり爾来小垣江吉浜組合役場書記及び助役を歴任し39年依佐美村農会副会長となり村会議員附事務委員等を兼ね44年群会議員となる、君酒杯に親しむ程度は赤垣源蔵以上の評ありまた狂俳を好め犬声堂一英は其の雅号なり (碧海知名人士録次号に続く)

1月中旬 ・ 1月21日(日)
～2月中旬 ・ 1月28日(日)
の予定 ・ 1月30日(火)

歩け歩け運動 ・ ・ ・ ・ ・ 保健推進委員・地区
健康講演会 ・ 社会福祉協議会・いきいきクラブ他・地区
交通事故ゼロの日 ・ ・ ・ ・ ・ 班長・見守り隊・パト隊・地区